【水道メールマガジン】第 16 号（2020 年６月）

県庁生活衛生課です／専門家を派遣して皆さまに寄り添います！（お得情報あり）

兵庫県健康福祉部生活衛生課です。

今回は芳中が皆さまにお役に立つ情報を配信します！
（広く水道職員の皆さまに供覧いただければ嬉しいです。）

６月 15 日から連携事業実施計画の策定に向けた検討会議を順次

開催しています。

５月 12 日の水道事業広域連携等推進会議と同様、テレビ会議で

開催していますが私（今年で 54 歳）の耳が遠いせいか、どうも

皆さまの声が聞き取り辛くて。。。

「あんだって？？」と（今は亡き志村けんさんのように）聞き返

すかもしれませんが、その際は皆さまの優しい対応をお願いいた

しますｍ(_ _)ｍ

▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼

今号の話題 ―――――――――――――――――――――――

　第１６号　専門家を派遣して皆さまに寄り添います！（お得情報あり）

―――――――――――――――――――――――――――――

▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲

（今、こんなことで悩んでいませんか？）

・〇〇計画（例：施設や管路更新）の策定（改定）を外部委託しているが、こちらに専門的知識を有する職員が少なくて、お任せになってしまっている。。。

・今年度の〇〇計画（例：耐震化や水道ビジョン）策定（改定）にあたり、経費削減と人材育成の観点から、自分達でできる部分は自分達でやって外部委託を最小限にしたいけど、ノウハウが不足している。。。

・今年度が経営戦略の改定時期だが、投資・財政計画の見直しなどを実際にやった人から実践的なアドバイスがほしい。。。

・コロナの第二波、第三波に備えて、幹部から感染症に対するＢＣＰの策定（改定）を指示されているけど、誰にも相談できずノウハウも不足している。。。

（悩んでいるけど、何かしてくれるの？）

これらは一例ですが、今、このようなことにお悩みの皆さまをサポートするために「専門家」を複数回にわたり派遣します！　しかも、費用は一切かかりません！（県が負担します）

（なぜこのような取組をすることにしたの？）

県では、昨年度から伴走型支援（アクアーラ）を実施して、アセットマネジメントが標準レベルではなく「将来、困ったことになるであろう」皆さまに寄り添って、アセットマネジメントのレベル

アップに取り組んでいます。

ちなみに、伴走先の皆さまからは、昨年度末のアンケート調査で

「アセットマネジメントを見直しするきっかけになった」「担当者

が要望に応えてくれた」との声を頂いています。

ただ、好評？とはいえ、アクアーラは、皆さまが困っているかど

うかにかかわらず、こちらから寄り添う「押しかけ型の支援」で

す。

そこで、今年度はアクアーラをバージョンアップして「今、困っ

ている」人に寄り添うために「専門的知識を持った人」を派遣す

る「後押し型の支援」を実施することにしました。

（で、どうしたらいいの？）

「水道事業の希望のタスキをつなげるために自分達も頑張るけど、

不足している知識や経験やノウハウを補ってほしい」と思われた

ら、メールでも電話でも結構ですので、ますは当課までご連絡く

ださい。お待ちしていますｍ(_ _)m

■□━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━
発行：兵庫県健康福祉部健康局生活衛生課
tel：０７８－３６２－３２５６
E-mail：seikatsueiseika@pref.hyogo.lg.jp
□■━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━